



城東まちづくり通信第15号

平成27年4月6日版

～ひとの話 まちの輪 城東の和～



城東まちづくり協議会第三十二回理事会

去る三月二日(月)午後七時から、第三十二回目の理事会を実施しました。

一 報告事項

- ① 大隅神社奉仕清掃について
老人会 … 毎月十五日
協議会有志 … 毎月第一日曜日
- ② 平成二十六年第二回津山市歴史的風致維持向上計画協議会 二月十二日(木)
- ③ 平成二十六年第五回空店舗対策機構会議
二月十三日(金) 後藤事務局長が参加



二 協議事項

今年度出店者の状況来年度の空店舗対策事業実施のための募集条件、事業への取組等について議論が行われました。

④ 津山市景観整備委員会
三月十八日(水)一三三〇から津山市役所で実施され、後藤事務局長が出席しました。

① イベントテーマ「津山を歩けばく京友禅と写真で彩る城下町展に、まちづくり協議会の後援を頂きたいという依頼があり対応しました。

② じば子のお家のイベント「城東の子供達の雛巡り」について、多木さんから報告がありました。

③ まちづくり観光事業部から、平成二十七年の空店舗補助に関する説明と、今後の事業・イベントに一貫性を持たせる必要性について報告がありました。

④ 平成二十六年城東まちづくり協議会総会を五月九日(土)午後六時から実施することになり、実施する内容等について、今後、役員等で検討して行くことになりました。細部につきましては、改めて城東地区の皆様にご案内致しますので、協議会メンバーのみならず、城東地区の皆様の多数の御参加を御願致します。



まちづくり協議会メンバー

第二号店オープン

去る三月二十九日まちづくり協議会メンバーの高山さんが中之町に「紬」という喫茶店をオープンしました。まちづくり協議会関係としては、「麵屋ツナさん家」につづく第二番目のお店開業と言うことで大変喜ばしいことだと思えます。



お住まいの古民家を全面リニューアルされ落ち着いたいい雰囲気のお店に仕上がっています。

カウンター席とテーブル席があり、御家族や友人との憩いの場所として重宝する場所になりそうです。

メニューはコーヒーなどの飲み物の他、モーニングセットとカレーセットがあります。



城東地区の和みのお店として、是非多くの方々のご利用を御願致します。(定休日…月曜日)

勝間田町にはこんなお店も！

やはり、城東まちづくり協議会のメンバーの一人、上之町にお住まいの広戸さんという若い方が、以前、「福寿湯」という銭湯の後に、同じ名前、オリジナルプリントのTシャツを作成販売するお店をオープンします。

言わば、まちづくり協議会の三号店と言うことで、オーナーも大変エネルギーギッシュで今後が楽しみな若者です。

Tシャツ以外に飲み物も頂けるよう、一面の「紬」さんとともに、新たな憩いの場所誕生と言うことになりそうです。



写真撮影の時は、まだ工事中でしたが、この新聞が出る頃にはオープンしていると思います。

昨年八月「城東地区重要伝統的建造物群」指定後、にわかはこの地区が活気づいてきました。昔の賑わいを取り戻すのも決して遠い将来のことではなくなりましたね。

「津山城下町雛めぐり」終了

去る二月二十八日(土)から三月十五日(日)まで津山市全域で「津山城下町雛めぐり」という催し物が行われました。城東地区でも店舗やご自宅に代々受け継いできた多くのお雛様が展示されて、訪れる人々の目を楽しませていました。お雛様の展示期間は四月三日(金)までと



の声を上げておられました。この期間を通じて城東地区では、作東屋敷と城東むかし町家では子供達の手作り雛が展示され、ほのぼのとしたお雛様にも、三月十日(土)には、また、三月二十一日(土)には、子供達による雛めぐりイベントが行われ、子供達の歓声が溢れていました。

この協議会メンバーも、お雛様の制作に協力しました。



しだれ桜の名所 「千光寺」

城東地区にお住まいの皆様には、先刻御承知のことですが、今年も千光寺のしだれ桜が、見事な姿を見せてくれました。

この新聞が出る頃は、散り初めの時期になりそうですが、夜間のライトアップも好評で多くの皆さんの目を楽しませてくれました。



これから城東地区の宝として、未永く大切にしていきたいものです。

皆様には、散歩がてら是非、ご覧下さい。

ため息が出るほどきれいですよ。

大隅神社清掃奉仕

- ① 老人会
四月十五日(水)
 - ② 五月十五日(金)
 - ③ 青壮年有志
五月 三日(日)
 - ④ 六月 七日(日)
- 多くの皆さんの参加を希望します。

まちづくり協議会

- ① 五月十一日(月)
 - ② 六月 一日(月)
- 午後七時から、城東屋敷において実施予定

編集後記

長らく休刊状態でしたが、ようやく再開できる運びになり、第十五号を発刊することが出来ました。

まちづくり協議会の活動をお知らせする一つの手段として、是非、ご覧頂きたいものと思っております。また、忌憚のない御意見を頂ければ幸いです。